

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00404435 2025年2月3日

	発信課 経済部旭山動物園 担当者 広報・園内担当 池田
	電話 0166-36-1104
	■ 連絡先 FAX 0166-36-1406
	E-mail zookoho@city.asahikawa.lg.jp
分 類	イベント·行事 [O] 募集 [] 契約·入札 [] 会議·説明会 [] その他 []
日程	令和7年2月8日 10時30分 ~ 令和7年2月10日 20時30分
発表項目 (行事名)	旭山動物園「雪あかりの動物園」の実施について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	冬の夜ならではの寒さと静けさの中で、動物たちの気配や特徴など間近に触れていただき、園内においては、アイスキャンドルに明かりを灯して幻想的な雰囲気を演出するなどして、日本最北の冬の動物園を感じていただくことを目的とし「雪あかりの動物園」を実施します。 今年度は、次のとおり3日間の日程で実施しますので、取材及び報道のほどよろしくお願いします。 1 期間 令和7年2月8日(土)から10日(月)まで
	 2 時間 通常午前10時30分から午後3時30分までの開園時間を延長し、午後8時30分まで開園します。 (入園は午後8時まで) 3 期間中のイベント 別紙実施概要のとおり
添付資料	有【✔】無
報道(取材)に当 たってのお願い	
備 考	

「雪あかりの動物園」実施概要

1 事業目的

冬の夜ならではの寒さと静けさの中で、動物たちの気配や特徴など間近に触れていただき、園内においては、アイスキャンドルに明かりを灯して幻想的な雰囲気を演出するなどして、日本最北の冬の動物園を感じていただくことを目的とし「雪あかりの動物園」を開催する。

2 期間

令和7年2月8日(土)~2月10日(月)の3日間

3 閉園時間の延長

通常は午後3時30分閉園のところ、期間中は5時間延長し、午後8時30分閉園とする。期間中の開園時間:午前10時30分~午後8時30分(入園締切時間は午後8時00分)

4 見学エリア(予定)午後3時30分~午後8時30分

かば館(屋内のみ), ぺんぎん館, あざらし館, ほっきょくぐま館, もうじゅう館, マヌルネコ舎, レッサーパンダ舎 シロフクロウ舎, オオカミの森, エゾシカの森, タンチョウ舎, シマフクロウ舎, 両生類・は虫類舎, 北海道産動物 舎, えぞひぐま館, ちんぱんじー館(屋内のみ), トナカイ舎, さる山(眺望エリアのみ)

5 アイスキャンドル(雪あかり)

(1) 設置個所

見学エリアの動線に沿って、動物舎の照明の光が行き届かないエリアを中心に、しずく型アイスキャンドルを設置する。園内中央の階段については、バケツ型アイスキャンドルを設置。明かりの強いキャンドルを使用することで、来園者が安全に見学できるよう特に配慮する。

(2) 設置個数(予定)

階段以外は動線に沿って約500個設置する(しずく型アイスキャンドル)。設置予定数は500個であるが、期間中の交換を想定し、1,000個を目処に製作する。

階段用として約200個設置する(バケツ型アイスキャンドル)。バケツ型アイスキャンドルは、ひがしかわ氷まつり終了後に提供を受ける。

(3) ペットボトルキャンドルの設置

近年の温暖化に伴う暖冬が、アイスキャンドルの製作にも影響与えていることから、そのランタンにペットボトルを再利用して作成したものを使う。イベントを通じて、温暖化の影響を感じてもらうとともに、ごみを減らす意識の啓発につなげる。設置場所や設置個数は調整中。

6 通常開園時間後の入退園について

午後3時以降の入園と、午後3時30分以降の退園は正門及び西門のみとする。

- ・東門からの入園は、通常通り午後3時までとする。
- ・東門から入園する来園者にはあらかじめ、看板・広報及び園内放送等により、午後3時30分以降の入退園はできない旨を周知する。
- ・東門から入園した来園者が、午後3時30分以降、園内に残っていた場合については、東門団体ゲートを利用して退 園できるようにする。

7 入園料

どの時間帯に入園しても、通常の入園料を徴収する。

「雪あかりの動物園」実施概要

8 実施体制

園内管理及び案内業務及び売改札・団体受付業務における委託事業者のほか、動物園職員の対応、NPO 法人旭山動物園くらぶスタッフ等への事業協力依頼等により対応する。

9 園内売店等の時間延長(予定)

売店等名称	営業時間	ラスト
) tie 0 = 10.		オーダー
Museum Shop ASAHYAMA(物販)	\sim 20:30	
Museum Cafe ASAHIYAMA(飲食)	\sim 20:30	20:00
旭山動物園中央店「Asahiyama ZOO SHOP」(物販)	\sim 20:30	
旭山動物園中央食堂(飲食・テイクアウト)	\sim 20:30	19:00
旭山動物園くらぶいこいの広場SHOP(物販)	\sim 20:30	
FOOD BASE CAFÉ TOTORI(テイクアウト)	~ 20:15	20:00
あさひやまファームZOO(物販)	\sim 20:30	20:30
あさひやまファームZOO(テイクアウト)	\sim 20:30	19:30
旭山動物園くらぶ(こもれびの丘SHOP(物販)	\sim 15:30	
旭山動物園くらぶ こもれびの丘SHOP(飲食・テイクアウト)	\sim 15:00	15:00
あさひやま動物園東門売店 テイルン・テイル	\sim 15:30	
旭山動物園東門レストラン カムイチカプ(飲食)	\sim 15:00	14:30
旭山動物園東門レストラン カムイチカプ(テイクアウト)	\sim 15:00	15:00

10 路線バス

期間中において路線バス(旭川電気軌道)の運行時間が延長

11 運営

共催 旭川市(旭山動物園) NPO法人旭山動物園くらぶ

12 イベント等(予定)

(1) 雪像等の製作

期間中、来園者により楽しんでもらうため、雪像等を製作する。

雪像:いこいの広場前緑地帯(旭山動物園くらぶ作成)

雪だるま: 旭山動物園くらぶのイベントとして雪だるまを作成

園内スタッフにより飾り付け。

(2) イベント等

ア 雪あかりの動物ガイド (飼育員による各施設での動物ガイドや園内見学・案内型のガイドを行う。)

日時:毎日3時30分以降に随時実施(スケジュールは当日決定する)

場所:各展示施設

イ キーパーズ・カフェ (飼育スタッフらが普段中々知ることができない中身の濃い動物解説を行う。)

日時:毎日2回実施。①午後6時~6時15分②午後7時~7時15分

場所:正門いこいの広場(休憩所)

ウ 雪あかりの動物園人形劇(雪あかりの動物園が何倍も楽しくなる旭山動物園オリジナルの人形劇を実施。)

• 日時: 毎日午後5時15分~5時30分

・場所:正門いこいの広場(休憩所)

エ 雪のあそび場の設置

「雪あかりの動物園」実施概要

- ・雪のあそび場 ※雪のミニすべり台や雪山などを設置し、雪と自由に戯れる場所を作成。
- カ雪の結晶ワークショップ(降ってきた雪の結晶をレプリカに加工したり、スマホで撮影する。)

日時:毎日午後3時から午後5時頃

場所:エゾシカの森特設会場

キ フクロウガイド(シマフクロウに詳しい方をお呼びし、講話やガイドツアーを行う。)

日時:2月9日(日)講話午後3時30分から、ガイド午後7時から(予定)

場所:正門いこいの広場(休憩所),シマフクロウ舎

ク 雪あかり製作体験コーナー(来園者に雪を使ったアイスキャンドル(ランタン)を製作・装飾してもらう。)

日時:毎日午後5時30分~午後7時30分まで

場所:中央通路・西門トイレ横スペース

(3) 休憩所(午後3時30分以降)

見学エリア内5か所の休憩所が利用可能

(正門食堂休憩所, いこいの広場, フードベースカフェトトリ横休憩所, あざらし館休憩所, イベントホール)

(4) トイレ (午後3時30分以降)

見学エリア内5か所のトイレが利用可能

(正門広場横トイレ, 西門前トイレ, もうじゅう館前トイレ, さる山横トイレ, イベントホール横トイレ)

(5) 広報周知等について

公式HP・SNSより実施についてお知らせする。

13 その他

アイスキャンドルに使用するロウソクの一部は、環境配慮の一環として、昨年使用したロウソクを溶かして成形したものを再利用する(1,000 個予定)。なお、ロウソクのリサイクルは、旭山動物園マイスターボランティア協力のもと、一般来園者にサスティナビリティについて考えるきっかけ作りに体験してもらったものとなる。

なお、期間中は「あさひかわ健幸アプリ」のポイント対象事業者として、サポートセンターにてポイント獲得用QRコードを掲示する。